

【シート1】

能力評価シート（模擬評価演習用）

職場名		氏名		対象期間	～
-----	--	----	--	------	---

< 評価項目「規律性」 >

評価項目	定義	評価基準（着眼点）	評価					配点	
			本人	コメント	一次	二次	評定会議		
規律性	社会規範や職場の規律を遵守する能力	1	言葉づかい、マナー、挨拶がきちんとできる						
		2	報告、連絡、相談が行われ、情報の共有をはかることができる						
		3	業務に支障をきたさないよう、自己の体調管理ができる						
		4	法令や職場の規則を遵守することができる						
		5	5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）がきちんとできる						

< 評価段階 >

評価点	評価の段階（評価点の基準）
5	期待される基準を大幅に上回っている
4	期待されるレベルは超えている（やや上回っている）
3	期待されるレベルである（標準。特段の指導を要しない）
2	期待されるレベルをやや下回っている（時々指導が必要）
1	期待されるレベルを大幅に下回っている（業務に支障を与えている）

《模擬評価演習用ケース》 個人ワークシート

【シート2】

ケース	ケースの内容	評価（点） 5段階 （5～1）	コメント（理由・根拠）
中村一郎さんのケース	<p>①中村君（森林技術者、勤続2年、森林整備班に配属。レベル1）は勤続も2年を過ぎ、森林整備の業務にも慣れ、他の従業員との挨拶、接し方にも慣れていると同僚から認められている。</p> <p>②現場の業務、作業についての「5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）」について先輩や班長からの指導により、レベル1の水準以上身につけていると班長は考えている。</p> <p>③中村君は、作業終了時に行う班長への「作業報告」のタイミングが時々遅れることがある。同僚も気になることがあり班長も気にしてはいるが、中村君は仕事をしっかり遂行しており、現時点で現場業務の段取りに影響を与えていないので大目にみている。</p> <p>④ただ中村君は事業体の規則や法令については苦手意識もあり、あまり目を通したこともなく、レベル1に求められる知識の習得にはやや達していないと班長は困っている。</p> <p>【参考】中村君は高卒後、民間企業に5年勤務。緑の雇用を通じてモリバヤシ森林組合に就職。25歳。</p>	<p>評価項目：</p> <p>評価点：</p>	